

芦屋市次期生体認証システム構築業務に係るRFP 評価結果表

項目		判断基準	失格基準	A社	B社
合計点数				450	548
1 企業評価			なし	85	90
2 提案内容評価				340	362
実績	導入実績	地方公共団体に提案システムの導入実績5自治体以上：10点 地方公共団体に提案システムの導入実績1自治体以上5自治体未満：8点 地方自治体以外で提案システムの導入実績あり：6点 地方自治体で提案システムと異なるシステムの導入実績あり：4点 地方自治体以外で提案システムと異なるシステムの導入実績あり：2点 導入実績なし：0点	300点 以下	10	10
システム 内容	認証の利便性	職員が生体認証を行う際スムーズに認証されるか 環境に左右されずに正確に認証を行うことができるか		22	20
	認証方法の種類	幅広い認証方法があるか		13	15
	誤検知等防止機能	例えば、顔認証において写真を利用したなりすましを防止する機能を有しているかなど		23	20
	セキュリティ	生体情報が利用する外付けの生体認証機器に残留しないか 生体認証サーバに保存されている生体情報のセキュリティは確保されているか		22	23
更新作業	生体情報の登録	現行の生体認証システムから移行するにあたり必要となる生体情報の再登録について、セキュリティや精度を確保しつつ効率的に行う手段があるか		22	23
	ソフトウェア配布	M系クライアント端末にインストールするソフトウェアの配布について、効率的に行う手段があるか		12	12
	負担軽減	生体認証システム更新時に発生する全職員の生体情報登録やクライアント端末用ソフトウェアの配布において、本市の負担が軽減される提案がされているか		19	22
運用保守	代替手段	例えば、外出先において環境光により顔認証が拒否されるといった状況において本市が利用できる代替手段が提案されているかなど		12	15
	ユーザー管理	職員への負担が少なく生体認証システムのユーザー情報を登録・変更・削除できるか		24	27
	AD連携	2つのドメインサーバを1つの生体認証サーバ及び生体認証システムで管理・連携可能：40点 2つのドメインサーバを2つの生体認証サーバ及び生体認証システムでそれぞれ管理・連携（生体認証サーバ間の同期可）：30点 2つのドメインサーバを2つの生体認証サーバ及び生体認証システムでそれぞれ管理・連携（生体認証サーバ間の同期不可）：20点		40	40
	平常時の保守体制	障害発生時を除く平常時の保守体制について評価する		13	12
	障害対応	障害発生時の連絡先や対応手順等が明確になっているか、また障害発生時の体制は十分か等について評価する		18	19
追加提案	追加提案	追加提案について評価する。本市にとって魅力的であり、かつ追加費用のない提案があった場合は高く評価する		30	32
2次評価 (ヒアリング)	提案内容の適格性	提案内容について、書面を補う内容確認を行い、内容が適切か、信頼できるか		60	72
3 価格評価		見積金額により評価 以下【価格評価算出方法】に基づき算出	予定金額 以上	25	96

【価格評価算出方法】

$$\text{価格点} = \text{配点} \times \left[1 - \frac{\text{提案価格} + 5\text{年間 (60か月) の保守運用費見積額 ※1}}{\text{予定価格} + 5\text{年間 (60か月) の保守運用費見積額 ※2}} \right]$$

※1 保守運用費見積額は、提案者の保守運用費見積額

※2 保守運用費見積額は、全提案者の保守運用費見積額のうち最高額